

SeaScape

神戸学院大学ポニーアイ図書館 展示会通信 第 18 号



神戸学院大学ポニーアイ図書館 神戸海洋博物館資料展

海洋船舶画家 高橋健一

～色鉛筆で描き出す、海洋船舶の世界～

2015年4月6日(月)～9月18日(金)

展示期間中の開館時間・休館日

期間	平日	土曜	日曜・祝日
4/6～6/30	9:00～21:00		休館 4/29は開館
7/1～8/6	8:45～21:00		
8/7～9/18 8/11～19は休館	9:00～18:00	9:00～17:00	休館

※開館時間や開催期間は変更になることがあります。図書館HP・掲示板にてご確認の上ご来館ください。

ポニーアイ図書館

神戸海洋博物館資料展

作品介绍

展示中の高橋氏による作品から2点ご紹介します。目の前に景色が広がるような美しい描写に注目して下さい。展示中の実物はサイズも大きく、より迫力がありますので、ぜひご覧ください。



ぶらじる丸 BRAZIL MARU

大阪商船 1939年竣工

南米航路用の豪華貨客船。活躍期間が短かったことが惜しまれ、幻の船として語り継がれる。乗客や見送りの人々の様子も描かれ、細やかな描写が印象的。



キャンベラ CANBERRA

P&O ライン 1961年竣工

イギリスの豪州航路を代表する大型客船。1997年 SOLAS 条約改正に伴い、引退を余儀なくされた。神戸の海をバックに描かれた、親近感の湧く作品。

製作方法

画風は独自で考案されたもので、色鉛筆を主体として黒炭・水性樹脂・コンテの4種による色鉛筆混成絵画。

OCEAN SHIP ARTIST



高橋 健一氏 プロフィール

1975年、兵庫県出身。

1998年より、色鉛筆を使用した本格的な船舶画を製作。瀬戸内航路の船会社などにて絵葉書や絵画の販売を開始。各地の海洋博物館で海洋船舶画の企画展を開催するなどしている。他にも展覧会や、講座「色鉛筆で描く海洋船舶画教室」を各地で開催するなど、精力的に活動中。

2013年5月には、日本海洋美術協会を設立した。



絵葉書ギャラリー

高橋氏による色鉛筆混成絵画の、絵葉書も多数展示中です。
その一部を、それぞれの船舶の説明とともにご紹介します。

日本の帆船



日本丸 (初代) NIPPON MARU

文部省→運輸省 1930年竣工

海王丸 (初代) とともに、就航以来、練習帆船として活躍した。1984年に引退後は横浜港で保存されている。

往年の日本の商船



春洋丸 SHUNYO MARU (SHINYO MARU)

東洋汽船 1911年竣工・1937年解体

サンフランシスコ線に投入された豪華客船。大きさ・豪華さでは、当時の北大西洋航路で活躍した客船に匹敵。日本の商船隊をリードした名船。

日本のクルーズ客船



飛鳥 ASUKA

郵船クルーズ 1991年竣工

日本籍最大のクルーズ船として就航。ベランダ付の部屋を有し、高度なサービスを提供した。2006年に就航した「飛鳥II」にその役目を譲り、海外に売船。

日本の鉄道連絡船



興安丸 KOAN MARU

鉄道省 1937年竣工

関釜航路で活躍した貨客船。増加する旅客対応で建造された。高速・大型の豪華な優秀船で、戦後も活躍した。1970年に解体。「金剛丸」は同型船。

往年の外国客船



タイタニック TITANIC

ホワイト・スターライン 1912年竣工

北大西洋航路 (サウザンプトン～ニューヨークに) 就航。処女航海で冰山と衝突して沈没した、悲劇の客船として知られる。

日本のカーフェリー



さんふらわあ SUN FLOWER

日本高速フェリー→関西汽船 1972年竣工

国内最大・最速の豪華フェリーとして誕生し、名古屋・高知・鹿児島を結んだ。1984年に関西汽船の別府航路で活躍した。

展示風景

ポーアイ図書館入口ゲート前
展示コーナーにて展示中！



絵葉書いろいろ

海洋船舶のみでなく、人物や風景とともに描いた作品もあります。クルーズ客の表情や港町の情緒を生き活きと感じられます。



明石海峡大橋とともに

関連資料

『タイタニックから飛鳥IIへ：
客船からクルーズ船への歴史』

竹野弘之著
交通研究協会，2008年
ポーアイ館3階北（683.5/TAK/T）
資料 ID:112084318



『船の歴史事典』

アティリオ・クカーリ，
エンツォ・アンジェルッチ共著
原書房，2002年
ポーアイ館3階北（550.2/CUC/F）
資料 ID:102048788



『ビジュアルでわかる船と海運のはなし』

拓海広志著
成山堂書店，2007年
ポーアイ館3階北（683/TAK/B）
資料 ID:109144414



高橋 健一氏 HP
<http://ships76.web.fc2.com/>

編集後記

“Sea Scape” は、「海洋風景」「海景画」などを意味します。今号は、まさに Sea Scape の名にぴったりのテーマだったのではないのでしょうか。海洋船舶の絵画と聞くと、あまり馴染みがないように感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、客船には乗船記念絵葉書が用意されていたり、海外では国際海洋画展が開催されるなど、実は奥が深い世界です。

展示コーナーでは大迫力の絵画と、さらに多数の絵葉書をじっくりご覧いただけますので、ぜひお立ち寄りください。今回の展示を機に、海洋船舶画に親しんでいただければ幸いです。

SeaScape

第18号 2015年5月発行

発行・編集 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス図書館

〒650-8586 神戸市中央区港島1丁目1番3